

新規に7社、一層の普及を

コンクリートメンテナンス協会

通常総会

(一社)コンクリートメンテナ
ンス協会(徳納武使



あいさつする徳納会長

会長)による平成25年度通常総会が18日、広島市中区のホテルJALシティ広島で開かれた。総会では現在、8月までに全国25カ所で開催中の補修・補強フォーラムの推進などを盛り込んだ各議案を承認したほか、補修に対する社会的要請の高まりを反映して今回新たに7社が新規入会したことも報告。新たな仲間を加え、補修・補強技術の普及に一層力を入れていくことを申し合わせた。

冒頭の挨拶で徳納会長は「コンクリート補修の必要性が再認識される中、我々の補修・補強技術も重要度を増しているが、我々は単なる業者の集まりではなく、議論・提案しながら補修設計に必要な資料を提供してきた。その成果もあって問い合わせも非常に増え、会員の皆さんの受注機会も増加している。このままでの活動を振り返り、「現在全国で開催中のフォーラムはすでに申込総数2200人を超え、2400人ほどの来場を見込む。力不足かも知れないが、会員の皆さんが営業しやすいようがんばって畑を耕し、肥料をまき、支援をよろしく願いたい」と意気込みを述べた。

続く議事では、昨年全13カ所で開催したコンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラムや定員一杯の50人が受講した『コンクリート診断士受験対策講座』など24年度の事業報告と関連する収支決算書を承認したほか、25年度事業計画案ではこの日までに全国25カ所のうち半分程度を消化したフォーラムの状況などを報告。技術資料の配布・販売や諸官庁、コンサルへのPR活動や各現場見学会などの事業を推進することも確認した。

また、アマン(福山市、技工社鳥取市)、総合緑化(周南市)、ダイクレ興産(呉市)、南防(鹿児島市)、前田工機広島支店、丸福久保田組(愛知県清須市)の新規入会も紹介され、これで会員総数は25社に。

総会の最後にはフォーラムでメイン講師を担当している江良和徳氏(極東興和)による技術解説なども行われ、終了後には懇親会も催された。

「建」2015年1月1日
10年度以降に元請として

工 受

S K総合住宅サービス
協会広島支所は21日、雇
用促進住宅の水道メータ

参加資格「厚生労働省
で管工事」D等級の認定
を受け、広島県内に本社
(店)がある者。過去5年
間に集合住宅(RC造4

参加資格「厚生労働省
で管工事」D等級の認定
を受け、岡山県内に本社
(店)がある者。過去5年
間に集合住宅(RC造4

2015年6月
工期「同」
入札日時「7月16日午
後2時」
「雇用促進住宅今保宿
舎水道メーター取替」

4カ所 集中材金掘取
3カ所
工期「同」
入札日時「7月16日午
後4時」
「雇用促進住宅井尻野
宿舎水道メーター取替」

大きく羽ばたける年に

広島県アスファルト合材協会

定時総会

広島県アスファルト合
材協会(迫谷富三会長)は
20日、広島市中区のANA
クラウンプラザホテル広
島で第41回定時総会を開
いた。上程された25年度
事業計画案及び収支予算
案などを審議し、いずれも

全会一致で承認可決した。
総会には、議決権を持
つ正会員11社全社(委任
状含む)が出席。開会にあ
たり、迫谷会長が挨拶に
立ち、6年ぶりに前年度
を上回った24年度におけ
る県内の合材製造数量な

「製造技術の向上」「地域
情報の交換」の4項目を
基本方針として▽業界の
実態調査と資材及び情報
の収集▽関連業界(日合
協)その他との積極的な
交流と情報交換▽変革す
る諸制度に対する専門知
識の習得▽再生混合物及
び低炭素混合物の研究と
利用促進▽関係官庁及び
関係団体との意見交換▽
事前審査制度、自主品質
管理の研究促進▽技術委
員会活動の充実一などの
具体的施策を積極的に展
開していくことを申し合
わせた。

また、総会に先立ち、
(一社)日本アスファルト
合材協会の25年度功労者
表彰伝達式も行われた。
表彰は、30年以上勤続し、
このうち通算で15年以上
にわたりアスファルト合
材部門に従事して社業発
展に貢献した者などを対
象とするもので、25年度
は㈱NIPPON中国支店
福山合材工場の渡辺均氏
が選ばれ、表彰状と記念
品が迫谷会長より手渡さ
れた。

広島県アスファルト合材協会第41回定時総会



あいさつする迫谷会長

「このあと、迫谷会長を
議長に選出。上程された
24年度事業経過報告及び
収支決算報告、25年度事
業計画案及び収支予算案
を審議し、全議案とも全
会一致で承認可決した。
25年度事業計画では
「業界の健全なる発展」
「安定供給と品質の確保」

安全
大会

大林組広島支店(鹿毛
重久常務執行役員支店
長)・同協力会社災害防
止協会広島支部(中村高
志支部会長)は20日、平
成25年度災害防止大会
を広島市中区の区民文
化センターで開催し、約
500人が参加。今年度
も引き続き「重大災害の
絶滅」を目標とした対策
要項を掲げ、所長のリー
ダーシップのもとで、全
員が一致団結して「安全
第一」を最優先に取り組
むことを申し合わせた。

実効ある災害

大林